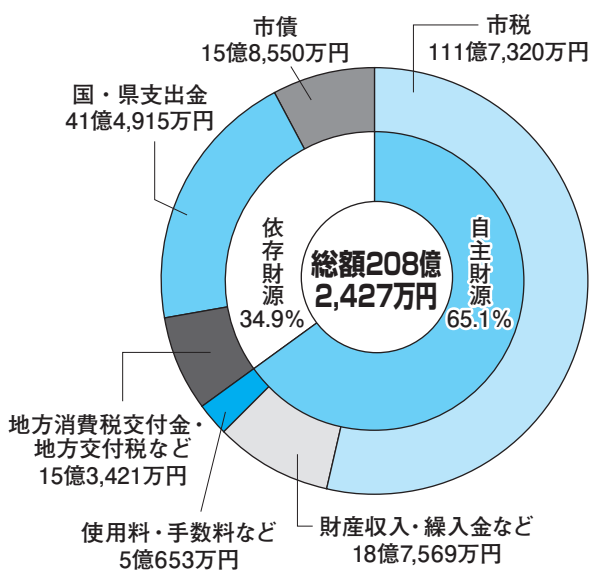


# 市税収入は回復傾向でも依然厳しい台所事情 大切な税金の使い道 財政運営をただす

平成23年度  
決算を認定

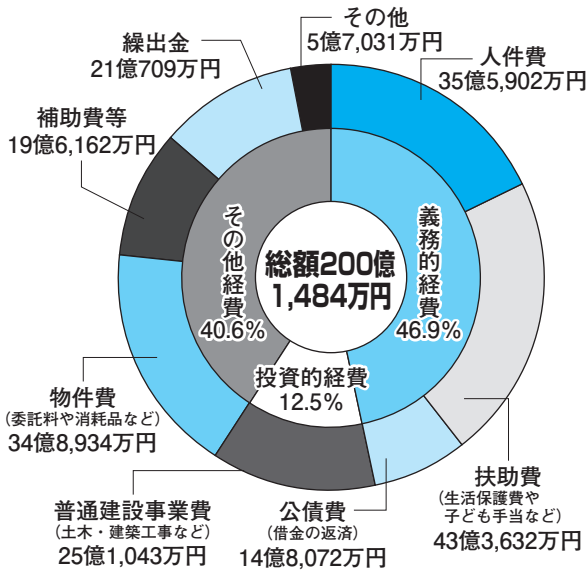
## 一般会計歳入決算の内訳



### 市税の内訳

個人市民税	44億4,266万円
法人市民税	8億3,281万円
固定資産税	44億5,373万円
軽自動車税	8,894万円
市たばこ税	3億8,189万円
都市計画税	9億7,318万円

## 一般会計歳出決算の内訳



### 市債残高

一般会計	152億7,088万円
特別会計	85億6,154万円
企業会計	11億8,296万円
<b>合計</b>	<b>250億1,538万円</b>

平成24年9月定例会は、9月6日から28日まで開かれました。この議会では平成23年度一般会計及び特別会計などの決算認定7議案と、補正予算、条例の制定・改正など合計21議案が提出されました。

## 歳入(財源)の解説

( )内は対前年度比 △は減

### 繰入金

基金(市の預金)の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

**1億7,503万円**  
(△3億6,687万円)

### 地方交付税

税収入の不均衡による財政格差を調整するもので、国から交付

**4億6,102万円**  
(2億8,480万円)

### 市債(市の借金)

建設事業および財源確保などに充てるために借り入れる借金

**15億8,550万円**  
(3,970万円)

### 国・県支出金

国・県が負担するお金

**41億4,915万円**  
(4億887万円)

## 決算の特徴

- ◇法人市民税は前年度比60%増収。個人市民税は前年度比1.4%増収。
- ◇昨年度に引き続き、普通地方交付税の交付団体。
- ◇財政調整基金(預金)は繰り入れしていないが、臨時財政対策債(借金)は増加した。
- ◇知立駅付近連続立体交差事業は、総事業費615億円(市負担は約119億円)のうち、平成23年度末までの事業実績は約101億7,400万円(進捗率17%)。平成35年度完成予定。
- ◇知立駅周辺土地地区画整理事業は、総事業費197億3,300万円のうち平成23年度末までの事業実績は約84億6,200万円(進捗率43%)。平成38年度完成予定。

